

高知工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	科学コミュニケーション
科目基礎情報					
科目番号	1069		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	物質工学科		対象学年	5	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	教科書: 配布プリント 参考書: 配布プリント				
担当教員	中島 慶治				
到達目標					
【到達目標】 1.プレゼンにおいて効果的な説明方法や手段を用いて、聞き手を納得させる説明方法を理解し、使うことができる。2.プレゼンテーションで見やすいように情報を加工・作成・整理できる。3. プレゼンテーションソフトを使って、情報を発信できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
プレゼンにおいて効果的な説明方法や手段を用いて、聞き手を納得させる説明方法を理解し、使うことができる。	説明方法を理解し、良く使うことができる		説明方法を理解し、使うことができる		説明方法を理解し、使うことができない
プレゼンテーションで見やすいように情報を加工・作成・整理できる。	情報を良く加工・作成・整理できる		情報を加工・作成・整理できる		情報を加工・作成・整理できない
プレゼンテーションソフトを使って、情報を発信できる。	プレゼンテーションソフトを使って、情報を良く発信できる		プレゼンテーションソフトを使って、情報を発信できる		プレゼンテーションソフトを使って、情報を発信できない
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	科学の分野で必要とされるプレゼンテーションのため、発表内容の構成法、プレゼンソフトを用いた情報の作成方法を学び、グループ演習や実際の発表演習でそれらの技能を使いこなせる様にする。				
授業の進め方・方法					
注意点	成績評価は、2回の発表試験の成績50%、平素の学習状況（レポート、小テスト、課題、相互評価を含む）50%の割合で総合的に評価する。学年の評価は前期中間と前期期末の各期間の評価の平均とする。なお、技術者が身につけるべき専門基礎として、到達目標に対する達成度を試験等において評価する。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	学習・演習 (1) [1-2]: 内容の組立 プレゼンテーション構成の基本であるSDSとPREPを学び、実際に自分でプレゼン原稿を作成し、二人一組グループ学習で相互発表をする。	簡単な自己PRをSDSまたはPREPで作成し、二人一組で話せる。	
		2週	学習・演習 (1) [1-2]: 内容の組立 プレゼンテーション構成の基本であるSDSとPREPを学び、実際に自分でプレゼン原稿を作成し、四人一組グループ学習で相互発表をする。	進路志望理由をPRをSDSまたはPREPで作成し、四人一組で話せる。および、質問ができる。	
		3週	学習・演習 (2) [3-4]: グラフの作成 科学技術で使われるグラフの描画法、及び、プレゼンテーションにおける見やすいグラフを作成するコツを学び、演習する。	科学技術用途のグラフ作成の流儀を理解する。	
		4週	学習・演習 (2) [3-4]: グラフの作成 科学技術で使われるグラフの描画法、及び、プレゼンテーションにおける見やすいグラフを作成するコツを学び、演習する。	科学技術用途のグラフを自分で作成できる。	
		5週	学習・演習 (3) [5-6]: 図形の描画法 見やすい図形の描き方を学び、演習する。	図形の描画方法を理解する。	
		6週	学習・演習 (3) [5-6]: 図形の描画法 見やすい図形の描き方を学び、演習する。	装着図などを自分で作成できる。	
		7週	学習・演習 (4) [7]: プレゼンテーションソフトの使い方を学び、演習する。グループ学習で相互発表をする。	POWERPOINTの使用方法を思い出す(復習)	
		8週	学習・演習 (5) [8-9]: 課題についての発表 (1) [短い課題とする]	POWERPOINTを使って、課題の発表ができる。また、質問ができる。	
	2ndQ	9週	学習・演習 (5) [8-9]: 課題についての発表 (1) [短い課題とする]	POWERPOINTを使って、課題の発表ができる。また、質問ができる。	
		10週	学習・演習 (6) [10-11]: 構成と情報の整理	発表する内容について、構成と情報の整理を理解できる。	
		11週	学習・演習 (6) [10-11]: 構成と情報の整理	課題について構成と情報の整理を重視したスライドを作成できる。	
		12週	学習・演習 (7) [12-13]: 見やすいスライドの構成	アニメーションや図表の配置について理解する。	
		13週	学習・演習 (7) [12-13]: 見やすいスライドの構成	アニメーションや図表の配置を重視したスライドを作成し、四人一組で相互発表ができる。	
		14週	学習・演習 (8) [14-15]: 課題についての発表 (2) 試験: 定期試験はありません。レポート、課題、授業中の小テストにて評価します。	POWERPOINTを使って、わかりやすい発表ができる。また、的確な質問ができる。	
		15週	学習・演習 (8) [14-15]: 課題についての発表 (2) 試験: 定期試験はありません。レポート、課題、授業中の小テストにて評価します。	POWERPOINTを使って、わかりやすい発表ができる。また、的確な質問ができる。	

		16週	
--	--	-----	--

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。	3
				情報伝達システムやインターネットの基本的な仕組みを把握している。	2
				インターネットの仕組みを理解し、実践的に使用できる。	3
				情報セキュリティの必要性、様々な脅威の実態とその対策について理解できる。	2
				個人情報とプライバシー保護の考え方について理解し、正しく実践できる。	3
				インターネットを用いた犯罪例などを知り、それに対する正しい対処法を実践できる。	3

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	平素の学習状況	合計
総合評価割合	0	50	10	0	0	40	100
基礎的能力	0	50	10	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0